

2026 年度 第 26 回 東京学生柔道オープン大会 大会要項 (案) 1/8

- 1、大会名 2026 年度 第 26 回 東京学生柔道オープン大会
- 2、主催 東京学生柔道連盟
- 3、後援 毎日新聞社、(公財)講道館、(公財)東京都柔道連盟、(一社)全日本学生柔道連盟
- 4、日時 2026 年 11 月 14 日(土)
開会式: 13 時 00 分予定 ※午前中の大会の進行状況により前後あり
- 5、会場 講道館大道場 東京都文京区春日 1-16-30
- 6、参加資格 東京都内に所在する大学学部(大学院生は除く)の正規の学籍を有する学生であり、
(公財)全日本柔道連盟の競技者登録をした者。
但し、下記に該当する学生は出場出来ない。
《男子》イ、2025 年度東京学生柔道優勝大会ベスト 16 校で選手登録した学生。
(該当校で選手登録されていない学生が出場する場合は無段および初段取得後
1 年未満の者のみ出場可とする)
ロ、2025 年度東京学生柔道体重別選手権大会に出場した学生。
《女子》 2025 年度東京学生柔道体重別選手権大会に出場した学生。
- 7、参加申込 (1)申込先
〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 講道館 2 階 東京学生柔道連盟
TEL 03-6240-0048 FAX 03-3818-1960

(2)申込期間

2026 年 11 月 1 日(日) までにメールにて提出 17:00 まで

(3)申込書類

所定の参加申込用紙、在学証明書(1 年生のみ)、健康診断書(発行後 3 ヶ月以内)

(4)申込区分

イ、試合は個人戦のみとし、次の申込区分とする。

男子: 無段者(無差別)、66 kg 級、81 kg 級、81 kg 超級

※但し、無段者の体重差が大きい場合は 2 階級に分ける場合もある。

女子: 無段者(無差別)、52 kg 級、63 kg 級、63 kg 超級

※また、各階級出場者が 1 名以下の場合には試合を行わない。

ロ、参加総数

男子 120 名、女子 50 名とする。

定員に達した時点で申込受付を締め切る。

(5)参加費

参加選手 1 名につき ¥1,000 とし、

その総額を振込期限までに下記の指定銀行に振り込む。

なお、参加費は振り込みのみ受け付けるものとし、それ以外は一切受け付けない。

参加費の振込期限は **2026 年 11 月 2 日(月)12 時**とし振り込みが確認できない
場合は本大会の参加は認めない。

《振込先》

みずほ銀行東京中央支店 (普通)6795245

東京学生柔道連盟 会長 金野 潤 (こんの じゅん)

(6)ゼッケン、柔道衣

指定のゼッケンは定めないが、所属大学名以外の名前が入っているものは不可とする。

また、柔道衣も所属大学名以外の名前が入っているものは不可とする。

- 8、選手受付 出場するチームごとで**計量時間**までの間に講道館新館 4 階にて受付を行う。
※大会前日に代表者会議を行わないため、諸注意などについては受付の際に資料を配布する。
- 9、選手計量 **2026 年 11 月 14 日(土)**
(計量時間) 計量：11 時 00 分～11 時 30 分（再計量 12 時 00 分まで）
(計量場所) 男子：講道館新館 4 階男子ロッカー室 女子：講道館新館 2 階第 4 会議室
- 10、審判員会議 **2026 年 11 月 14 日(土)12 時 00 分 講道館**
- 11、試合方法 各階級トーナメント戦で行う。
※出場者が少ない場合には一部リーグ戦方式を採用する。
- 12、審判規定 イ、国際柔道連盟試合審判規定による。
ロ、試合時間は 4 分とする。なお、ゴールデンスコア方式での試合時間は 2 分とする。
- 13、表彰 優勝、準優勝を表彰する。
- 14、安全対策 イ、主催者は出場する選手に対して傷害保険に加入すると共に指定救急病院の手配を行う。
ロ、試合場に医師を配置し応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。
ハ、大会当日、出場選手は、必ず保険証(コピー不可)を持参する。
ニ、無段の部においては、過去連続して 6 ヶ月以上柔道の練習を行ってきた者以外は出場出来ない。
- 15、大会事務局 〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 講道館 2 階 東京学生柔道連盟
TEL 03-6240-0048 FAX 03-3818-1960
E-mail office@tokyojudo.gr.jp
※参加申込、本大会に関する書類などの提出、並びに質問等は
全て上記の大会事務局に対して行う。
- 16、その他 《皮膚真菌症について》
皮膚真菌症(トンスランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が認められた選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行う。もし、選手に皮膚真菌症の感染が認められた場合は、大会への出場を禁止する。(ただし、2 週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める)
《個人情報取り扱いについて》
・書類での申込に記載された個人情報、大会中に撮影された写真、または動画が、大会プログラム、大会ホームページに掲載される場合があります。また、その他の報道 機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合があります。
・提出された個人情報については、上記の利用目的以外に使用することはありません。
・書類での申込により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応をさせていただきます。
・新型コロナウイルス感染拡大防止対策について(別紙参照)
・要項は変更する場合があります。

以上